



# 遠藤れい子ひまわりレポート

○遠藤れい子事務所 〒940-0052 長岡市神田町3-1-3  
☎ 0258-32-1741 fax 0258-32-6443



ホームページ



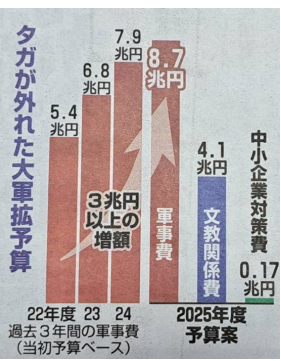
原発再稼働ストップ

## 防衛費増大やめ、暮らしにまわして



2/2中之島上通小学校前交差点でスタンディング

今年に入っても物価値上げが続いています。地元紙の報道によれば、今年も1万品目が値上げされる予想とか。庶民の財布を直撃している値上げはいつになったら落ち着くのでしょうか。  
**米価高騰止まらず、ようやく備蓄米の放出?**  
昨年の夏に深刻化したコメの値上がり騒動。「新米が出れば米価は落ち着く」と無責任対応してきた政府ですが、今年になっても米の高騰は止まらない。都議選や参院選を前に、与党からも「政府の無策」に不満の声がもれる状況に。これに農林水産省がようやく備蓄米の放出の準備に入ったとの報道。国民の暮らしを軽視する自民



赤旗日曜版 2月2日号より

公明政権の無策ぶりが一層際立つ状況が明らかになってきました。  
**国会開幕ー予算審議始まる**  
1月24日、通常国会が始まり、政府は一般会計の総額が過去最大の115兆円余りとなる新年度予算案を国会に提出しました。28日、日本共産党の田村智子委員長は代表質問に立ち、「大軍拡の中止、大企業と富裕層の応分の負担、大企業奉仕の予算の見直しによって財源を生み出し、暮らしに充てるーこの道こそ、困っている人の暮らしを守り、経済を立て直し、平和をつくることのできる確かな道です」と石破首相を質しました。  
**二つのゆがみー大軍拡・大企業優遇に切り込む共産党**  
防衛費は8.7兆円。文教関係費の2倍、中小企業対策

費の50倍。軍事費は毎年1兆円規模で増え続ける異常ぶりです。個別の半導体企業に24年度補正予算とあわせ1.3兆円を支援します。この大盤振る舞いを正すこ

2025年1月29日、厚労省自殺対策推進室は、警察庁統計に基づく自殺者数の推移を発表。2024年1月～12月の累計自殺者数は20、266人(暫定値)対前年同月比1,569人(約7.2%)減少しました。2003年の34,427人をピークに自殺者数は減少しています。しかし、中高生の自殺者数は逆に増え続けています。2024年は暫定値で527人、前年より14人増え、統計のある1980年以降で最多。特に女子中高生の増加幅が大きく増えています。

### 遠藤れい子の笑顔でファイト

子どもたちの苦悩はどこにあるのか。国は子供自殺対策の緊急強化プ

### 自殺を減らすためにできること

	2023年(確定値)	2024年(暫定値)	前年差
総数	513人	527人	14
小学生	13人	15人	2
中学生	153人	163人	10
高校生	347人	349人	2

◎相談は新潟のこの電話に025(288)4343

ランを作成し、要因分析や子供の居場所作り支援対策事業を行っています。長岡市は自殺対策計画を昨年3月に策定しました。1人で抱え込まず、気になる人がいたらまずは信頼できる人や、窓口に相談をしましょう。

となしに、大幅賃上げや消費税減税、社会保障の拡充、教育費無償化などの財源を生み出すことはできません。(しんぶん赤旗日曜版2月2日号より)